

日本鉱物科学会2020年オンライン年会・定時総会 期日：2020年9月16日（水）～9月18日（金） 日 程 表																					
	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00
16日 (水)		R8 変成岩 8件							R1 鉱物記載・ 分析評価 4件			S2 岩石-水 11件						JMPS 編集委員会 18:00-19:00			
17日 (木)		R6 深成岩・火山 岩 3件, S1 火成作用 2件				R7 岩石・鉱 物・鉱床 4件			R2 結晶構造 2件, R3 高圧深部 4件				R5 地球外物質 7件					IMA 小委員会 17:45-18:45			
18日 (金)	2019年度 定時総会, 授賞式 9:00-10:10		受賞者講演 奥地拓生会員, 小松一生会員 吉田健太会員, 杉浦悠紀会員 10:15-12:00						2020年度 第1回定例理事会 13:30-15:30												

10:15-12:00 ZOOMによる各賞受賞講演

- ・日本鉱物科学会賞2件 10:15-10:45(奥地拓生会員 京都大学複合原子力科学研究所)
10:45-11:15(小松一生会員 東京大学大学院理学系研究科附属地殻化学実験施設)
- ・研究奨励賞2件 11:20-11:40(吉田健太会員 海洋研究開発機構海域地震火山部門)
11:40-12:00(杉浦悠紀会員 産業技術総合研究所健康医工学研究部門)

発表について 口頭発表は Zoom ミーティングを用いて行います。

発表者には Zoom ミーティング ID/パスワードを通知します。セッション開始時刻までにミーティング参加をお済ませ下さい。

Zoom ミーティング参加のための機材, ネットワーク環境等は, 発表者が準備するものとします。

講演は, 発表 12 分, 質疑応答 3 分とします。

聴講について 参加希望者は, 9 月 10 日までに学会 web ページからお申し込みください。Zoom ミーティング ID/パスワードを通知します。

ミーティング ID/パスワードは, SNS への掲載は絶対にしないで下さい。また, 参加者以外には知らせないようお願いします。

発表の録音, 録画は禁止とします。

講演要旨について 口頭発表, 要旨のみによる発表とも, 講演要旨を学会 web ページ内にて公開します。

日本鉱物科学会 2020 年オンライン年会プログラム

：研究発表優秀賞審査対象

9月16日(水)

R8：変成岩とテクトニクス

コンピーナー：遠藤 俊祐，東野 文子

オンライン口頭発表

09：30～11：45

- R8-01 インド東ガーツ造山帯境界衝上断層：2D熱モデリングの結果
*佐藤史彦・中久喜伴益・ダス カウシク
- R8-02 Eclogite blocks within the serpentinite body in the Gotsu area, Suo metamorphic belt, SW Japan and its relation with the surrounding blueschists
*Md Fazle Kabir, Akira Takasu, Shunsuke Endo
- R8-03 鳥取県日南町のジュラ紀周防変成岩の変成・変形履歴
*遠藤俊祐・衛藤充正
- R8-04 Na₂CO₃-H₂O 流体中のルチル溶解度とTi溶存種に関する実験的研究
*高橋菜緒子, 鎌田誠司, 辻森樹, 中村美千彦
- R8-05 Lithology dependent stress accommodation mechanisms of shallow crustal faults in vicinity of Main Frontal thrust, Himalayas
*Dyuti Prakash Sarkar, Jun-ichi Ando, Kaushik Das, Gautam Ghosh, Prabir Dasgupta
- R8-06 Zr-in-rutile 温度計を用いた超高温変成岩の変成温度 - 圧力 - 溶融履歴の解析：東南極リュツォ・ホルム岩体ルンドボークスヘッタの例
*鈴木康太・河上哲生
- R8-07 Melange formation at high T and P conditions during subduction initiation: clues from Dalrympole amphibolites, Palawan Ophiolite
*Gabriel Theophilus V. Valera, Tetsuo Kawakami, Betchaida D. Payot
- R8-08 石英-藍晶石系を用いたラマン地質圧力計：四国三波川帯・石英エクロジャイトの例
*富岡優貴・瀨瀬祐衣・田口知樹

要旨による発表

- R8-09 アンチゴライトに記録された蛇紋岩化の歴史：西南日本三波川変成帯 白髪山地域の例
*瀨瀬祐衣・安藤宏太・坂口イロナ・伊神洋平・道林克禎
- R8-10 東南極ナピア岩体, Fyfe Hills における花崗岩質片麻岩の年代論・成因論
*遠藤美空・加々島慎一・植田勇人
- R8-11 肥後変成帯のかんらん石を含む超苦鉄質岩にみられる高温交代作用
*柳 綾彦・角替 敏昭

R1：鉱物記載・分析評価（宝石学会日本との共通セッション）

コンピーナー：門馬 綱一，長瀬 敏郎，坂野 靖行，黒澤 正紀，北脇 裕士

オンライン口頭発表

13：00～14：00

- R1-01 分析電顕での定量分析における吸収補正の問題点
*藤野清志・富岡尚敬・大藤弘明
- R1-02 鉱物科学を基礎とした宝石鑑別技術の応用と発展
*北脇裕士
- R1-03 LA-ICP-MS の宝石学分野への応用
*江森健太郎・北脇裕士
- R1-04 ダイヤモンドのモルフォロジー 天然と合成との比較
*神田久生

要旨による発表

- R1-05 Mg_2SiO_4 第4の多形：コンドライト中の新鉱物ポワリエライト
*富岡尚敬・Bindi Luca・奥地拓生・宮原正明・飯高敏晃・Li Zhi・河津勲・Xie Xiande・Purevjav Narango・谷理帆・兒玉優
- R1-06 京都市雙ヶ岡産 Bi-Te-S 系鉱物の化学組成
*大西政之・下林典正・浜根大輔・白勢洋平・門馬綱一・宮脇律郎
- R1-07 対馬花崗岩の流体包有物中のニッケル
*黒澤正紀・笹公和・石井聰
- R1-08 福島県烏川鉱山産上田石-(Ce)・水酸バストネス石-(Ce)およびタレン石様鉱物
*原田誠治・浜根大輔・松原聰
- R1-09 和歌山県飯盛鉱山産ブラウン鉱に随伴する輝石及び角閃石の化学組成
*坂野靖行・福田千紘・下林典正・山田滋夫
- R1-10 京都府和束町産ソーダデュフレン石とカリミューリッジ石
*白勢洋平・森光悠馬・鶴田憲次・下林典正
- R1-11 京都府和束町石寺産ザイール石・ウェイランド石
*森光悠馬・白勢洋平・下林典正・鶴田憲次
- R1-12 愛媛県市之川鉱山産，アンチモンの二次鉱物
*山田隆・飛田高志・飛田尚子・小菅康寛・藤原卓・石橋隆
- R1-13 京都市北郊 賀茂川上流より産した錫水銀鉱物
*下林典正・白勢洋平・高谷真樹・鶴田憲次
- R1-14 新潟県糸魚川市で発見されたコスモクロア輝石を含む露頭の保護とその鉱物組成について
*小河原孝彦・植田勇人
- R1-15 鹿児島県隼人産セクター構造を示す大隅石
*松井智彰
- R1-16 福岡県飯塚市八木山および内住のアメサイト
*一色優希・上原誠一郎

S2：岩石-水相互作用

コンビーナー：土屋 範芳，奥山 康子，藤本 光一郎，河上 哲生

オンライン口頭発表

14：30～17：30

- S2-01 流体の Flashing と岩石破壊
*土屋範芳・宇野正起・平野伸夫・竹森達也・水野克哉
- S2-02 第61次日本南極地域観測隊セール・ロンダーネ山地地学調査隊報告
*河上哲生・足立達朗・宇野正起・東野文子・土屋範芳・赤田幸久
- S2-03 オマーンオフィオライト下部地殻 マントル境界の蛇紋岩化プロセスに伴うき裂形成：数値シミュレーションと画像解析による考察
*吉田一貴・大柳良介・清水浩之・岡本敦・土屋範芳
- S2-04 機械学習による原岩推定を用いた変成岩の物質移動量解析
*松野哲士・宇野正起・岡本敦・土屋範芳
- S2-05 General characteristics of magma geothermal activities in El Salvador
*José Anibal Erazo Cornejo, Arturo Quezada Muñoz, Pedro Antonio Santos, Hiroyuki Yamagishi, Masaoki Uno, Shinichi Yamasaki, Ryoichi Yamada, Alvaro Josue Amaya Arevalo, Noriyoshi Tsuchiya
- S2-06 正長石熱発光グローカーブの解析
*佐藤貴啓・平野伸夫・土屋範芳
- S2-07 超臨界条件での曹長石 - カリ長石の溶解平衡:熱力学データの拡張と水熱実験からの制約
*石井肇・岡本敦・大柳良介・土屋範芳
- S2-08 Multi-stage Alteration of Ultramafic rocks in the Manlay Ophiolite, Southern Mongolia
*Nomuulin AMARBAYAR, Atsushi OKAMOTO, Otgonbayar DANDAR, Masaoki UNO, Noriyoshi TSUCHIYA
- S2-09 Micro- to nano-pores in feldspar alteration by multistage fluid propagation; an observation from pegmatite-related metamorphic rocks and hydrothermal experimental approach
*Astin Nurdiana, Atsushi Okamoto, Masaoki Uno, Kenta Yoshida, Takayoshi Nagaya, Noriyoshi Tsuchiya
- S2-10 カルサイト アパタイト置換反応による，岩石 水反応帯の形成プロセスと実効拡散係数の評価
*宇野正起・杉沢直樹・岡本敦・土屋範芳
- S2-11 マントルウェッジの炭酸塩化に伴う脱水反応，体積変化と元素移動
*岡本敦・大柳良介・吉田一貴・宇野正起・サティシュ クマール

要旨による発表

- S2-12 フィリップサイトの生成温度と年代に関する検討
*中田英二・山田晃裕

9月17日(木)

R6：深成岩・火山岩及びサブダクションファクトリー

コンピナー：伴 雅雄，亀井 淳志，大場 司，川本 竜彦

S1：火成作用の物質科学

コンピナー：浜田 盛久，上木 賢太，松本 恵子

オンライン口頭発表

09：30～10：45

R6-01 「ジルコン U-Pb 年代とチタン濃度の同時定量分析：大崩山花崗岩体への適用」 Simultaneous determination of zircon U-Pb age and titanium concentration using LA-ICP-MS: Case study of the Okueyama granite, Kyusyu, Japan.

*伊藤大智・石橋梢・坂田周平・横山立憲・小北康弘・八木公史・大野剛・湯口貴史

R6-02 スペイン，EL Hoyazo 火山の岩石学的研究：深部由来マグマの証拠

*伴雅雄・樋渡日和・Antonio M. Álvarez-Valero・Leo M. Kriegsman・佐藤初洋

R6-03 モンゴル，ハンガイ山地第四紀ハルグジット火山における溶岩流の定置過程

*大場司・井村匠・星出隆志・近藤恵太・ナツアグドルジ ムンフエルデネ

S1-01 クック諸島アイツタキ島に産出するマントル捕獲岩を用いた温度圧力履歴の復元

*大嶋ちひろ・秋澤紀克

S1-02 古伊豆-小笠原-マリアナ弧のメルト包有物（約 40Ma）の組成：Hamada et al. (2020) の更新

*浜田盛久・Philipp A. Brandl・Ivan P. Savov

要旨による発表

R6-04 中部日本土岐花崗岩体に生じる熱水変質 炭酸塩鉱物の産状区分に基づく CL 像観察と化学的特徴

*初川悠・中島和夫・湯口貴史

R6-05 高速拡大海嶺の下部地殻マグマ溜まり構造 オマーン国際陸上科学掘削孔 GT1A・GT2A のコア試料解析結果より

*海野進・普代貴大・草野有紀・石塚治・田村明弘・森下知晃

R6-06 ジルコンの U-Pb 年代とチタン濃度の同時取得：黒部川花崗岩体，土岐花崗岩体，遠野複合深成岩体を用いたアプローチ

*石橋梢・坂田周平・横山立憲・伊藤大智・小北康弘・八木公史・大野剛・湯口貴史

R6-07 東北日本弧，磐司岩火山岩類の K-Ar 年代

*岩田尚能・石井六夢・沼宮内信・齋藤和男

R6-08 北上山地，堺ノ神深成岩体の形成プロセスの解明：岩石学的研究による貫入・定置プロセスの空間的解釈

*鈴木哲士・浅井信夫・中島和夫・湯口貴史

- R6-09 カソードルミネッセンス像およびチタン濃度定量による石英の結晶化プロセス解明：大崩山花崗岩体を例に
*渡邊みのり，加藤丈典，小北康弘，湯口貴史
- R6-10 四国北西部高縄半島に分布する領家帯花崗岩類の Sr-Nd 同位体組成と起源物質
*下岡和也・齊藤哲・高橋俊郎・谷健一郎
- R6-11 黒部川花崗岩における石英のチタン濃度とカソードルミネッセンス像の関係
*山崎勇人・加藤丈典・小北康弘・湯口貴史
- R6-12 阿武隈帯中部，南蔵王地域・栗子地域の白亜紀花崗岩類・変成岩類の岩石記載
*丸山純一・加々島慎一
- R6-13 北上山地，遠野複合深成岩体の鉄チタン酸化鉱物の離溶組織と化学組成
*小北康弘・湯口貴史
- S1-03 水月湖コア試料に含まれるテフラ層の対比から推定される三瓶火山噴出物の化学的変動
*丸山誠史・山下透・平田岳史・檀原徹
- S1-04 透過型電子顕微鏡を用いた火山ガラスからの鉱物の晶出過程その場観察実験
*三宅亮・奥村翔太
- S1-05 桜島大正軽石における石基輝石の晶相および平行連晶組織
*奥村翔太・土山 明・三宅亮

R7：岩石・鉱物・鉱床一般（資源地質学会との共催セッション）

コンピーナー：秋澤 紀克，越後 拓也

オンライン口頭発表

11：15～12：15

- R7-01 中部沖縄トラフ伊平屋北海丘チムニー中の共晶組織の成因
*大森敬太・長瀬敏郎・野崎達生・栗林貴弘
- R7-02 リスウェナイト化に伴う金属鉱化作用
*藤巻勇帆・渡辺寧・越後拓也
- R7-03 西グリーンランド南部の中太古代質帯中に産する超苦鉄質岩の交代作用・変成作用と成因
*西尾郁也・森下知晃・Juan Miguel Guotana・田村明弘・板野敬太・Kristoffer Szilas・針金由美子・谷健一郎・D. Graham Pearson
- R7-04 炭素含有物質の重要性：地球の多様物質形成における特徴
*三浦保範

要旨による発表

- R7-05 インド Aravalli-Delhi 造山帯に露出するシュードタキライト形成の摩擦溶融プロセス
*岡崎淳哉・安東淳一・Das Kaushik
- R7-06 Thermal History deduced from Precipitation texture in Augite of Ultra-High Temperature Metamorphic Rock from Lützow-holm Complex, East Antarctica
*藤昇一・宮本知治

- R7-07 MgSiO₃ ガラスの衝撃圧縮による構造変化
*荒砂茜・奥野正幸・川合伸明
- R7-08 ブッシュフェルト複合岩体東縁リンボ鉱山における白金族鉱化作用
*尾留川万季・渡辺寧・越後拓也
- R7-09 サウジアラビア王国, ジャバルタウラ深成岩体に産出する Ca-Y-フッ化鉱物群
*越後拓也・高木武蔵・門馬綱一・宮脇律郎・渡辺寧
- R7-10 長野県大鹿村のカンラン岩の蛇紋岩化作用と自然鉄
*武田侑也・上原誠一郎
- R7-11 南アフリカ共和国ブッシュフェルト貫入岩体東部におけるペグマタイト質輝岩の形成機構
*吉田柊平・越後拓也・渡辺寧
- R7-12 北海道北見地域北ノ王鉱床における地質および熱水変質作用
*小関雅弥・渡辺寧・越後拓也

R2：結晶構造・結晶化学・物性・結晶成長・応用鉱物

コンピーナー：小松 一生，杉山 和正，吉朝 朗

R3：高圧科学・地球深部

コンピーナー：川添 貴章，新名 良介，境 毅，西 真之

オンライン口頭発表

13：15～14：45

- R2-01 Al₂O₃ - Fe₂O₃ コランダム固溶体のエンタルピーの非理想性
*糺谷浩・二部栞・高井茂臣・藪塚武史・赤荻正樹
- R2-02 酸素欠陥ペロブスカイト brownmirellite 型構造 Ca₂Fe₂O₅ の高圧相転移
桑村理沙・*興野純・高木壮太・山本弦一郎
- R3-01 差応力場における Fe₂SiO₄ のオリビーンスピネル相転移機構と変形の局所化
*森悠一郎・久保友明・岩里拓弥・肥後祐司・丹下慶範・宮原正明
- R3-02 マントル遷移層条件下で安定な高圧含水鉱物における Al の影響
*太田明緒・井上徹・野田昌道
- R3-03 下部マントル条件下における bridgmanite (MgSiO₃)の窒素取り込み量への温度依存性および鉄固容量の影響
*福山鴻・鍵裕之・井上徹・柿澤翔・新名亨・佐野有司・三河内岳・Cécile Deligny・Evelyn Füri
- R3-04 ポストペロブスカイト相転移における incoherent 粒界核生成と柱状成長
*久保友明・山下紅弓・宮島延吉・丹下慶範・肥後祐司

要旨による発表

- R2-03 CO₂ に富むメラノフロジャイト構造中の CO₂ 分布について
*神崎正美

- R2-04 CaO-MgO-Li₂O-V₂O₅ フラックスをもちいたシリカ鉱物とフォルステライトの合成
*阿部利弥
- R3-05 光ファイバーを使ったピストンシリンダー高圧装置のその場圧力測定法
*神崎正美
- R3-06 圧力校正に用いられる II-VI 族, III-V 族半導体の相転移圧力の関係
*小野重明
- R3-07 上部マントル物質の地震波減衰への水の効果
*芳野極・Liu Chao
- R3-08 高圧下における Phase Egg の水素位置の決定
*柿澤翔・鍵裕之・佐野亜沙美・小松一生・市東力・服部高典・西真之・井上徹
- R3-09 CaSnO₃ ペロフスカイトの X 線その場観察
*山崎大輔
- R3-10 ダイヤモンドアンビルセルを用いた含水ウォズレイト単結晶の高圧その場 IR 観察
*辻野典秀
- R3-11 高圧下における K 及び Ca を含む六方晶アルミニウム含有相の安定領域
*赤荻正樹・木村文哉・糀谷浩

R5：地球外物質

コンピーナー：中村 智樹，瀬戸 雄介，橋 省吾

オンライン口頭発表

15：15～17：15

- R5-01 非晶質ケイ酸塩と CO ガスとの酸素同位体交換速度論：ケイ酸塩ダストの原始太陽系円盤での熱履歴の制約
*山本大貴・橋省吾・川崎教行・上林海ちる・塚本尚義
- R5-02 熱変成・部分熔融過程を経験した CR コンドライトに関する隕石の鉱物学的研究
*阿部大樹・三河内岳
- R5-03 衝撃変成時の塑性変形加熱効果の実証に向けた 3 次元衝突回収実験
*新原隆史・黒澤耕介・大野遼・佐竹渉・鹿山雅裕・小池みずほ・玄田英典・三河内岳・佐野有司・松井孝典
- R5-04 NWA 12774 アングライトの鉱物学・地球化学的研究
*林秀幸・Hwayoung Kim・Nak Kyu Kim・Changkun Park・三河内岳
- R5-05 岩石学的手法および XRD 分析を用いたユークライトの衝撃変成度推定
*金丸礼・今栄直也・山口亮・竹之内惇志
- R5-06 ユークライト隕石中シリカ鉱物が示すユークライト質地殻の 2 段階熱変成履歴
*大野遼・三河内岳・山口亮
- R5-07 非加熱・実験加熱 Murchison 隕石の放射光 X 線 CT
*松本恵・土山明・安武正展・三宅亮・上杉健太郎・竹内晃久・中野司・中村智樹

要旨による発表

- R5-08 X 線回折法からわかる CM コンドライトの多様性
*今栄直也・木村眞
- R5-09 シャーゴットイト火星隕石の斜長石加熱再結晶化実験から推測する衝撃加熱の影響について
*三河内岳・識名里沙
- R5-10 ユレイライトの熱史と衝撃史について
*山口亮・Barrat Jean-Alix ・白井直樹
- R5-11 H コンドライトの Ar-Ar 衝撃年代と衝撃変成組織
*竹之内惇志・角野浩史・山口亮
- R5-12 MgO-SiO₂系非晶質ケイ酸微粒子の水質変成過程その場観察
*伊神洋平・土山明・山崎智也・木村勇氣・松本恵
- R5-13 月面における硫化鉄の宇宙風化作用
*松本徹・野口高明・飛松優・デニス ハリス・ファルコ ランゲンホルスト・三宅亮・日高洋
- R5-14 微小試料の反射スペクトル測定：炭素質コンドライト隕石微小片と南極微隕石
*高瀬美菜子・野口高明・松本徹・Pierre Beck・山口亮
- R5-15 タイプ3 普通コンドライトの衝撃回収実験
*宮原正明・枝長潤之介・山口亮・小林敬道・関根利守・中村綾花

R4：地球表層・環境・生命

コンピーナー：佐久間 博，川野 潤，横山 正，福士 圭介，宇都宮 聡

要旨による発表

- R4-01 カルサイト表面に吸着したステアリン酸単分子膜の構造変化：塩水の影響
*佐久間博・川野潤・中尾裕則